中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問）　版Mの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 御家人が、戦いが起これば命がけで戦い、将軍に忠誠をつくすことを何というか	奉公
(2) 1221年に、朝廷の力を取りもどそうとして幕府をたおす兵をあげた上皇はだれか	後鳥羽上皇 （後鳥羽天皇・後鳥羽院 でも正解）
(3) 武士の慣習をもとに、裁判の基準として定められた、最初の武家法を何というか	御成敗式目 （貞永式目 でも正解）
(4) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした人物はだれか	源義経
(5) 鎌倉幕府で、将軍を補佐する役職で、北条氏が代々ついて実権をにぎったものを何というか	執権
(6) 法然が開いた、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変われると説いた仏教を何というか	浄土宗
(7) 元からの服属の要求をこばみ、元寇のときに鎌倉幕府を指導した人物はだれか	北条時宗
(8) 平氏の栄えとほろびを描き、琵琶法師によって語り伝えられた軍記物を何というか	平家物語
(9) 快慶らとともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった仏師はだれか	運慶
(10) 南北朝が統一されたのは西暦何年か	1392年
(11) 鎌倉幕府をたおしたあと、天皇中心の政治（建武の新政）を始めた天皇はだれか	後醍醐天皇
(12) 室町時代に、国内の武士を家来にして、国を自分の領地のように支配するようになった守護を何というか	守護大名
(13) 琉球王国が行った、日本や中国、東南アジアの国々の産物を仕入れて別の国に売る貿易を何というか	中継貿易
(14) 戦国大名が、家臣や領民を統制するために定めた独自の法を何というか	分国法 （家法 でも正解）
(15) 1428年に近江の運送業者が起こしたことをきっかけに、近畿地方に広がった一揆を何というか	正長の土一揆 （正長の徳政一揆 でも正解）
(16) 室町時代に、馬を使って物資を運んだ運送業者を何というか	馬借
(17) 明にわたって絵を学び、日本の水墨画を大成した僧はだれか	雪舟
(18) 足利義政が京都の東山に建てた、2層の寺院の建物を何というか	銀閣 （慈照寺銀閣・銀閣寺 でも正解）
(19) 観阿弥・世阿弥の親子が大成した、歌や舞を中心とした劇を何というか	能 （能楽 でも正解）
(20) 和歌の上の句と下の句を、何人かで次々によみつないでいく文芸を何というか	連歌